第三十七回

熊本城（熊本県熊本市）

「柿」主宰　横田　青天子　選

熊本市賞

該当なし

特選句

該当なし

投句総数　九句

開函日　令和二年一月三十一日

第三十七回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「柿」主宰　横田　青天子　選

奈良・斑鳩町賞

秋桜寺の裏木戸開けられて

岐阜県海津市　八木　茂都子

特選三句

佗助や百済観音伏目がち

奈良県生駒郡斑鳩町　内田　良平

凍雲の黒く垂るるや法隆寺

奈良県大和郡山市　中西　健

仏像の木肌のぬくみ小鳥来る

奈良県天理市　松田　吉上

投句総数　一一七句

開函日　令和二年一月三十一日

第三十七回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「柿」主宰　横田　青天子　選

子規はいく賞三句

冬空や京都市電の音静か

岐阜県各務原市　伊藤　敦

枯芝に明治の塔の影が伸ぶ

大阪府大阪市　葛籠　堅助

やはらかき冬日を吸ふや礼拝堂

愛知県豊田市　鈴木　明美

特選句

献体の合同墓地や渡り鳥

神奈川県茅ヶ崎市　二見　リマ

投句総数　二十三句

開　函　日　令和二年一月三十一日

第三十七回

子規庵（東京都台東区）

「柿」主宰　横田　青天子　選

特選三句

子規庵に短かき冬の日を惜しむ
埼玉県越谷市　小林　眞彦

訪ね来て子規庵に夕時雨かな
岐阜県岐阜市　柴田　恭雨

六畳の子規終焉の間に冬日
島根県出雲市　稲根　克也

投句総数　四十句

開　函　日　令和二年一月三十一日

第三十七回

記念艦「三笠」（神奈川県横須賀市）

「柿」主宰　横田　青天子　選

特選句

冬陽差すマストに高し大将旗

群馬県伊勢崎市　天野　幸尖

投句総数　二十六句

開函日　令和二年一月三十一日

第三十七回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「柿」主宰　横田　青天子　選

特選句

該当なし

投句総数　十六句

開函日　令和二年一月三十一日

第三十七回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「柿」主宰　横田　青天子　選

特選三句

潮満ちて途切れる道や冬の海

神奈川県横浜市　日高　美朝

硝子戸の中に漱石しぐれをり

千葉県千葉市　中村　憲二

赤まんま小さき村に生まれけり

千葉県千葉市　黒田　晁翁

投句総数　六十六句

開　函　日　令和二年一月三十一日

第三十七回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「柿」主宰　横田　青天子　選

特選三句

初春を祝う会津の東山

奈良県橿原市　前芝　辰二

息白し雨にたたずむ鶴ヶ城

群馬県伊勢崎市　松下　愛衣菜

そびえ立つ白雲の城雪が舞ふ

千葉県千葉市　加藤　洋

投句総数　三十五句

開　函　日　令和二年一月三十一日

第三十七回

東松山市（埼玉県東松山市）

「柿」主宰　横田　青天子　選

特選三句

又来るよ柚子を重石に走り書き

埼玉県東松山市　大井　津由子

弁慶に見得を切らせる菊師かな

埼玉県東松山市　大井　正行

裾分けと両手にずしり今年米

埼玉県東松山市　新井　基文

投句総数　二十八句

開函日　令和二年一月三十一日

第三十七回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「柿」主宰　横田　青天子　選

俳句のまちあらかわ賞

小春日の根岸の路地や団子買ふ

愛知県春日井市　奥山　ひろみ

特選三句

初暦昨日と同じ場所に貼り

東京都荒川区　町田　美幸

断捨離を終えて浸かりし柚子湯かな

東京都荒川区　谷井　千絵

松山と日暮里つなぐへちまかな

東京都品川区　岩田　残雪

投句総数　五十六句

開　函　日　令和二年一月三十一日